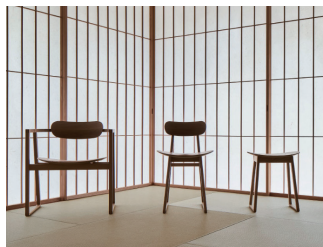


## 飛騨産業の新しい和の空間の原点を目指す家具

日本の空間に吸いつくようにおさまる椅子のラインナップが完成しました。その名も「SUWARI ( 座り )」。木でも、畳でも、カーペットでも、床に負担をかけない脚の構造で、あらゆる「座り」の営みを心地のいい風景に変える家具です。国産の小径木を使用した部材は細身かつ強靱で、構成要素は必要最低限に抑えました。また、緻密に計算された座面と背板を絶妙な反りと角度に配することで、小ぶりながら、安定感のある座り心地に仕上がっています。



SUWARI by Kenya Hara

## 家具のメーカーの直営店でコラボしたランドセルを販売

この度、MASTERWAL の直営店では「パッと灯る、笑顔の道具」をコンセプトに子育て道具を展開するブランド「norōkka」と、「MASTERWAL」がコラボレーションした、「norōkka × MASTERWAL 2023 年モデルランドセル」を2022年4月7日（木）より受注スタート。安全で使いやすく軽量な、これまでのランドセルとは一線を画した革新的なデザインに、MASTERWAL がセレクトしたファブリック・レザーを使用したオリジナルモデルのランドセルです。



RANSEL by norōkka × MASTERWAL

## 日本の美意識を世界へ発信するプロジェクトから生まれた

Conde Houseの「CRUST」は日本の美意識や伝統技術を世界へ発信するプロジェクト「ジャパノクリエイティブ」から生まれたシリーズ。ロンドンを拠点に活躍するデザインユニット「Raw-Edges」が、北海道旭川のものづくりの現場を体感して発想。今までにない構造や色使いなど、Conde Houseの新たな一面を表現する製品。この度「CRUST」がオンラインショップに登場。ラインアップはスツール、ハイスツール、リビングテーブルの3種。



CRUST by Raw-Edges

## 旭川大雪木工のmoon美しいアートコレクション

日本の伝統的な美しさの価値観を便利な現代の収納家具へと落とし込んだ、半開きでも美しい壁面収納「moon」。回して開けるという斬新な開閉機構は、360°好きな角度に固定することができ、さっと物が取り出せる「扉を開けた状態」と、「美しい佇まい」を両立させました。IFDA国際家具デザインフェア旭川2014のデザインコンペでも入選を果たした、野村悠氏による世界に誇る日本のデザイン。まるで、満ち欠けする月のような美しさで、暮らしをより便利に、美しく彩ります。



moon by Yu Nomura

## Herman MillerからByne Sytemが登場

Byne System は、オフィスに柔軟性、自由、そして個性をもたらします。4 つの既存のハーマンミラーデスクを一つの柔軟なカスタマイズが可能なワークプレイスソリューションに統合することで、職場環境のあらゆる側面において選択肢を提供。Byne は、イマジネーション、オプティミズム、アラス、レイアウトから派生した要素と、新しい木製のレッグスタイルであるシルベインの組み合わせからお選びいただけ、多様な人々や組織のニーズに応じて構成できます。



Byne System by Herman Miller

## 突板成形合板の椅子とウインザーの脚をミックス

桜屋工業のチェリー「RESTAREAR」の新しいカタログが届きました。注目の新製品は「Birmingham」。ウインザーチェアを思わせるデザインの脚に背・座部が一体化したアッシュ突板成形合板を組み合わせた椅子。背を抜くことでデザインが施されている。色はナチュラル、ブラウン、ブラックウォッシュから選べる。ローコストなので、席数の多いカフェやレストランに最適なアイテムとして、今までありそうで無かったデザインの椅子です。



Birmingham by RESTAREAR

## Time & Style Milan showroom new open

Time & Style はミラノ・ブレラ地区にヨーロッパ 2 店舗目となるショールームを2022年4月28日（木）にオープン。現代のライフスタイルのためにデザインされた家具、照明、テーブルウェアは日本の技術と厳選された素材、そして繊細な手仕事に拠るものです。また、オリジナルプロダクトのほか、日本人作家たちの陶磁器や木工の工芸品のコレクションも展示・販売。



Time & Style Milan showroom  
Via Eugenio Salzan, 4, Largo Claudio Treves, 2, Via San Marco, 13, 20121 Milan, Italy

## E&Y の Exhibition 「Thirty-six views」

E&Y「Thirty-six views」と題した展覧会から、二俣公一氏デザインのESKERはシンプルな形状・構造のチェアに対し、ラインやサーフェイスへ独自のスミージングを施すことによって、フレームから座面に至る全体が一体的フォルムを成したスタッキングチェア。Julie Tolvanen デザインの SKETCH VASE は溶けたガラスがハサミで切れることに驚き、いくつかの花器をスケッチして、文字通り熱いガラスから切り出した花瓶。



ESKER by Koichi Futatsumata



SKETCH VASE by Julie Tolvanen



GINKGO by Julie Richoz